

お礼～ 年末大掃除の 開催について



去る令和7年11月23日(日) 師走には一足早いですが、今年も家族会のみなさんとの共催で年末大掃除を開催させて頂いたところ、多数のご家族のみなさまにご参加、ご協力を頂きました。

当日は屋内外の窓拭き、建屋周辺の草刈りと側溝の掃除と、敷地全体の清掃作業を行なわせて頂きました。清掃後には、ぜんざいの提供をさせて頂いて、交流の時間を持たせて頂きました。また、「親亡き後問題について」の意見交換もさせて頂きました。

年の瀬を前に、利用者の方々に気持ちの良い環境提供を行わせて頂く取り組みができ、大変よかったです。ご協力頂いたみなさま、誠にありがとうございました。
(理事長・江指)



成年後見制度研修

10月21日、権利擁護支援として、成年後見制度についての研修会を開催。松江市社会福祉協議会より講師をお招きし、法人内の各部署から参加者が集まりました。

内容は、まず基本的な制度のこと。そして、行政での部署がこの制度に関わっているか。さらに、事例に基づいた実際の後見人申立の流れと、これにより本人の生活がどのように変化したか...といったことまで、動画なども交えながら解説して頂きました。

質疑応答では後見人についてだけでなく、利用者様の保証人についてなど日頃から疑問に思っていたことの質問があがったりと、充実した研修になりました。
(ケアセンター大空・三原)



苦情や要望の受付・解決への取り組み報告 (令和7年8月～令和7年11月)

標記期間中に苦情の申し立てはありませんでした。

今後も真摯に対応していきたいと考えますので、お気軽なお申し付け下さい。なお、法人内、各事業所の苦情受付窓口以外に下記にご相談頂くこともできます。

千鳥福祉会苦情解決第三者委員

京 俊輔 氏 (島根大学人間科学部 准教授) TEL0852-32-6239
武子 愛 氏 (島根大学人間科学部 講師) TEL0852-32-9053
島根県施設運営適正化委員会 TEL0852-32-5913
松江市障がい者福祉課 TEL0852-55-5304

利用者のみなさんの「声」受け付け報告 (令和7年8月～令和7年11月)

当法人では、利用者のみなさんから上がるいろいろな相談、その「声」に耳を傾け、利用者のみなさんの立場に立った支援をしていきたいと考えています。各事業所がそれぞれに工夫して「声」に耳を傾け、相談に応じていきたいと思ひます。

	利用者のみなさまより	ご家族のみなさまより(世話人含む)
持田寮	34	0
ういんぐ	51	13
フレンド	20	0
ばすてる	8	11
ばすてるびいす	3	8
共同生活援助事業所	27	0
ケアセンター大空	6	5
合計	149	37

私達の活動をより身近に感じて頂けるよう、ウェブ上でも、法人からのおしらせや、事業所の日々の様子などを発信しております。ぜひフォローしてみてください！

法人のホームページ・
SNS公式アカウントはこちらから

千鳥福祉会
ホームページ
http://www.tidori.org/



公式Facebook
https://www.facebook.com/
chidorifukushikai1415



公式Instagram
https://www.instagram.com/
chidorifukushikai/?hl=ja



Leaving Care News

2026.1.20 No.153



〒690-0814 松江市東持田町1415
社会福祉法人 千鳥福祉会
TEL 0852-24-8821 (代) FAX 0852-24-8825
障がい者支援施設 持田寮
多機能型事業所 L.C.C.ういんぐ
ワークセンターフレンド
共同生活援助事業所 つばきの里
居宅介護等事業所 千鳥福祉会ケアセンター大空
相談支援事業所 ひまわり
放課後等デイサービス ばすてるびいす
URL http://www.tidori.org/
E-mail chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp



《冬休み最終日、加賀神社へ初詣》

毎日に、祝福を

千鳥福祉会 理事長 江指裕嗣

新年あけましておめでとうございます。謹んで年頭のご祝詞を申し上げます。新年というのは不思議なもので、いつもと変わらぬ一日であるはずなのに、なぜか清々しい空気を感じてしまいます。

当法人の施設でも1月には新年会を開き、その場で成人や還暦を迎えられた方のお祝いをしています。

「祝い」という言葉から、ある利用者の方とのやり取りを思い出します。40歳になられるその方は、私の顔を見ると決まってこう尋ねてこられます。「還暦の祝いは、いつだ？」この問いかけは、年中です。成人の祝いで記念品を受け取った喜びが強く心に残り、「次の大きな節目はいつなのか」と尋ねておられるのです。そして、次に返答できる人生の節目が「還暦」でした。20年、時間の感覚がはっきりしないまま、「自分にも、いずれその日が来る」と、首を長くして待っておられるのです。

大阪で「地域に生きる」という理念の下、事業展開されている北摂杉の子会。数年前、視察研修でそちらにお邪魔した際、松上利男理事長から伺った言葉が心に残っています。「知的障がいのある人たちは、ライフイベントが少なすぎる。」

確かにその通りだと感じます。子どもの頃は入学や卒業といった節目があり、成人後も結婚や子どもの誕生、家族の長寿のお祝いなど、人生の節目は数珠つなぎのように続いていきます。

一方で、知的障がいのある方、まして施設で暮らされている方にとっては、人生の節目は極端に少なくなります。もちろん、施設としても春夏秋冬の行事を企画し、日々の楽しみを届ける努力をしています。それでも、前述の彼にとって、次の大きな節目は40年先。その長い時間を「待つこと」だけに費やしてよいのか、考えさせられます。

私見ですが、日本人が人生の節目を強く意識する背景には、四季の明確さや、二十四節氣に代表される時間のとらえ方が深く関係しているのではないかと思います。季節を節として区切るように、人生にも節を設け、振り返り、祝う文化が育まれてきたのでしょう。

私たちの日々は、季節が巡るように静かに重なっていきます。だからこそ、日常の中に小さな節目を見つけ、暮らしそのものと人生を祝っていくことが大切なのではないでしょうか。

本年も、みなさまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

編集/情報発信委員会

- ・江指 裕嗣
- ・後藤 ふうこ
- ・勝部 のぞみ
- ・浦田 美智子
- ・高本 舞祈
- ・三原 恵美
- ・小村 めぐみ
- ・松崎 純子
- ・植尾 佳代

GH自治会・お楽しみ会★

グループホームの利用者自治会では、役員3名を中心に企画を話し合い、12月14日にお楽しみ会を開催しました。

内容は、3B体操、クリスマスリース作り、そして皆でケーキを食べながら2025年の振り返りです。3B体操ではBGMと講師の方の声に合わせて「1、2、3…」と声を出しながら身体を動かしました。

リース作りはパーツを準備して、一人ひとり飾り付け。皆さん苦戦しながらも熱心に取り組まれ、個性溢れるリースが出来上がりました。

そして、スライドショーで一年の活動を振り返り。いろんなことがありました。「○○さんが写ったよ」「○○が良かったね、来年もしたいね」など、笑顔がこぼれ、冬の温かいひとときとなりました。

(つばきの里・寺本)



フレンド・秋の目帰り旅行

今年度も班別での日帰り旅行を、少人数の班に分けて実施しました。

1班は蒜山高原センターでアトラクションをしっかりと堪能。2班は仁摩サンドミュージアムでのんびりと館内を見学。それぞれのペースで外出を楽しむことができたようです。

移動中の会話や現地での体験を通して、普段とは違った表情や新たな一面が見られました。参加された皆さんにとって良い気分転換になってくれたら嬉しいです。

来春3月頃には、一泊旅行を予定しています。宿泊を伴う外出は、日帰り旅行とはまた違った体験ができると思いますが、無理なく安心して参加していただけるよう、事前準備をしっかりと整えてまいります。

仕事の忙しさも、楽しい時間も共有して、これもまたフレンドでの思い出の1ページになりますように！

(フレンド・高本)



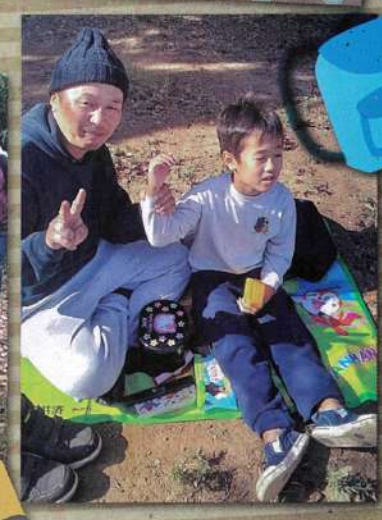
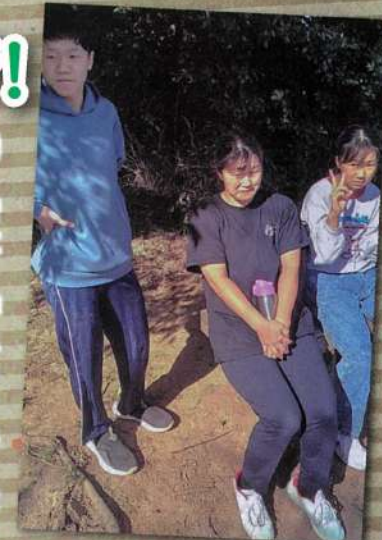
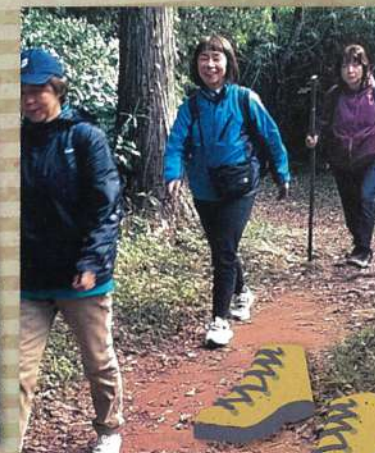
親子で高山チャレンジ!

ばすてる・ばすてるぴいすでは11月8日に今年度2回目になる親子活動を行いました。

今回は「親子で高山チャレンジ」と銘打ち、総勢21名で登山に挑戦！天候にも恵まれ、励まし合いながら元気に登山ができました。

今まで途中で引き返していたという児童さんや小学1年生の児童さんも登頂！「日頃の運動不足も解消でき、さらに親子で楽しめて良かった」との感想も聞け、皆さんの成長を感じながら親睦を深めることのできる良い機会となりました。ご家族でのご参加、誠にありがとうございました。

次回の親子活動は餅つきを予定しております。皆さまぜひお越しください。(ばすてる・日野)



職員が俳優デビュー!?地元愛あふれる自主制作映画への思い

持田・アガサ映画制作倶楽部は、平成28年に設立した地域密着型の自主制作映画チームです。地域の魅力を映画で伝える事を目的に自然豊かな風景や伝統的な建物、持田の人々の魅力を作品に込め、毎年ショートムービーを作っています。

中心メンバーは、旧持田公民館長の野津篤さんをはじめ、映画や演劇の経験者、私を含む持田在住のメンバーなど、現在6名で活動しています。

代表作は、持田の子ども達を中心とした「勘助探偵団シリーズ」(全7作)。完成した作品は「持田ふるさとまつり」で上映され、その後マールテレビでも放送されました。

過去には島根大学の教授や学生・留学生、川津交番の警察官など地域内外の多くの皆さんに協力・出演頂いています。テレビ局のスタジオをお借りしたり、松浦前松江市長にはご本人登場で市長室での撮影をさせて頂いたり…。どれも貴重な経験でした。

今回の作品『Follow your dreams!〜ぼくの夢のかたち〜』は、都会で働いていた青年が故郷に戻り、地元の人々との関わりを通して夢を形にしていく物語です。

子ども達が主役の映画が多い中、今回は少し成長した若者を主演に据えました。脚本・監督・演出、キャスト探しに演技指導、撮影から編集まで、全てメンバーで行います。1月から準備を始め、9月に撮影。20分程度の作品を2日間で撮影するので、チームワークが何より重要です。役割分担をしっかりと行い無事に撮り切ることができました。

持田寮の古田職員、山本浩職員がメインキャストとして出演したほか、数名の関係者が登場。仕事の顔とはちょっと違う、新しい表情が見られるかも!また、お笑いコンビ「かまいたち」山内さんのお父様もゲスト出演してくださいました。どうぞ期待!

素人ならではのあたたかさや面白さ、持田地区の魅力がぎゅっと詰まった作品ばかりです。練習作品も含めYouTubeチャンネル(チャンネル名:持田・アガサ映画制作倶楽部)で公開しておりますので、ぜひご覧ください!(持田寮・山本真由美)



ふるさとまつり&上映会感想

10月19日(日)に行われた持田ふるさとまつりでは、地域活動支援センターのご利用者様も上映会に参加。何名か感想を頂きました!

「映画で持田の職員さんが出ていて、おもしろかったの。スタンプラリーで景品がもらえて嬉しかった。帰ったら早速使った」(福田様)

「古田さんや永岡さんが出ていたの。おもしろかったの。屋台の食べ物がいっぱいおいしかった」(布施様)

「映画、職員さんが出ていて良かった。祭りの景品、箱ティッシュがあって嬉しかった」(佐伯様)



祝 成人

おめでとうございます



吉岡 千尋 様



小林 祐介 様